

# 主 なる 出来 事

2013年10~12月

	三重・愛知	全国・海外
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●日本銀行名古屋支店が公表した東海3県の日銀短観9月調査において、全規模・全産業の業況判断D.I.が+6と2008年3月調査以来、5年半ぶりのプラスに。(10/1)</li> <li>●第62回神宮式年遷宮において、ご神体を新宮へ移す「遷御の儀」が、10月2日に内宮で、5日に外宮で執り行われ、遷宮関連行事はクライマックスに。(10/2、5)</li> <li>●米穀販売の三瀧商事(四日市市)が、産地偽装や加工用米の主食用への転用を行っていたことを受け、三重県と農林水産省が同社に行政指導を実施。(10/4)</li> <li>●三重県が申請した超小型モビリティの公道走行について、国が認定。中部運輸局の管内(愛知県、静岡県、岐阜県、三重県、福井県)では、初の実施。(10/15)</li> <li>●三重県が、台湾・新北市に同じ「三重」(新北市三重区)という地名がある縁から、同市と「観光についての交流・協力に関する協定」を締結。(10/21)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●政府は経済状況などを総合的に勘案し、消費税率については法律で定められた通り、2014年4月に現行の5%から8%に引き上げることを閣議決定。(10/1)</li> <li>●米議会で暫定予算案が成立せず、17年ぶりに米政府機関が一部閉鎖。その後、政府支出を1月15日まで現行水準とする法案が可決し、閉鎖機関が再開。(10/1~17)</li> <li>●2014年1月末にバーナンキFRB議長が任期を迎えることを受け、オバマ米大統領は次期議長として、ジャネット・イエレン副議長を指名。(10/9)</li> <li>●伊豆諸島北部を通過した台風26号の影響から、東日本、北日本の太平洋側で記録的な大雨となり、死者39名、行方不明者4名と甚大な被害に。(10/14~16)</li> <li>●阪急阪神ホテルズが、運営するホテルやレストラン23店舗の47商品において、メニュー表示と異なった食材を使用・提供していたと発表。(10/22)</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●三重県が、タイ政府機関である「タイ投資委員会(BOI)」と産業連携に関する覚書を締結。日本の自治体とBOIの覚書締結は横浜市に次いで2件目。(11/7)</li> <li>●愛知県豊川市で、ご当地グルメの大会「B-1グランプリ」が開催。三重・愛知の団体では、高浜とりめし学会(8位)、四日市とんてき協会(10位)が入賞。(11/9、10)</li> <li>●三重県が展開する「三重県観光キャンペーン~実はそれ、ぜんぶ三重なんです!~」において、中心企画「みえ旅パスポート」の発給数が10万部を突破。(11/10)</li> <li>●員弁郡東員町に「イオンモール東員」が開店。三重県内のイオンモールとしては12年ぶり4か所目で、東海地区初出店の23店舗を含む155の専門店が出店。(11/23)</li> <li>●電機メーカー大手のパナソニック(大阪府)が、松阪工場など国内外4拠点において、収益の悪化などを理由に回路基板事業を縮小すると発表。(11/28)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プロ野球日本シリーズにおいて、東北楽天ゴールデンイーグルスが巨人との対決を4勝3敗で制し、球団創設から9シーズン目で初の日本一に。(11/3)</li> <li>●電気事業法に関し、3回にわたる改正法の第1弾が成立。自家発電した電気を工場へ送電する企業に対し、電力会社が送配電網を貸し出すことを義務化。(11/13)</li> <li>●東京都小笠原村の西之島付近の海域で、海底噴火により新たな陸地が出現。その後、新島は拡大を続け、12月26日に西之島と接続。(11/20)</li> <li>●中国国防部が、尖閣諸島を含む東シナ海上空に防空識別圏を設定したと発表。これについて日本政府は厳重に抗議し、関連措置の撤回を要求。(11/23)</li> <li>●外交・安全保障政策の司令塔となる「国家安全保障会議(日本版NSC)」創設関連の法案が可決。首相、官房長官、外相、防衛相の4大臣会合が中核に。(11/27)</li> </ul>
12月	<p><b>フォーカス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●国家戦略特別区域法の成立を受け、愛知県が「あいち医療イノベーション推進特区」、「雇用制度改革リーディング特区」の2つを国に追加提案。(12/9)</li> <li>●<b>2014年7月に熊野古道の世界遺産登録10周年を控え、東紀州地域の5市町などが、10周年事業のキャッチコピーを「幸結びの路」に決定。(12/10)</b></li> <li>●伊勢神宮・外宮の敷地内にある式年遷宮をテーマにした資料館「せんぐう館」が、2012年4月の開館から約1年8か月で来館者100万人を達成。(12/17)</li> <li>●自動機械メーカーのCKD(愛知県小牧市)が、四日市工場で約40億円の設備投資を行うと決定したことに伴い、三重県、四日市市と立地協定を締結。(12/19)</li> <li>●三重県が、品質・衛生管理マニュアルに沿って生産された鹿肉や猪肉を流通させることを目的に、「みえジビエ登録制度」を開始。(12/20)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●アベノミクスの第三の矢である成長戦略を法律として具体化し、関連施策の確実な実行を目的とした「産業競争力強化法」が成立。(12/4)</li> <li>●安全保障に関する機密情報について、漏えいした公務員などへの罰則を強化する「特定秘密の保護に関する法律(特定秘密保護法)」が成立。(12/6)</li> <li>●TPP参加12か国の閣僚会合がシンガポールで開催。共同声明では「実質的な進展がみられた」としたものの、米国の目標としていた年内妥結は困難に。(12/7~10)</li> <li>●FOMCは米国経済や労働市場の改善を受け、FRBが金融緩和策として行っている債券買い入れを、2014年1月から月額100億ドル縮小することを決定。(12/17、18)</li> <li>●安倍晋三首相が、戦没者を合祀している靖国神社(東京都・九段北)を参拝。現役首相の参拝は、2006年8月の小泉純一郎氏の参拝以来、7年4か月ぶり。(12/26)</li> </ul>

**フォーカス** 熊野古道世界遺産登録10周年事業のキャッチコピーが「幸結びの路」に決定

熊野古道のユネスコ世界遺産登録10周年を2014年7月に控え、東紀州地域の5市町(尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町)で構成される「熊野古道世界遺産登録10周年事業市町実行委員会」などが、10周年事業のキャッチコピーを「幸結びの路(さちむすびのみち)」に決定しました。

キャッチコピーにある「幸」は、山・川・海など自然からの恵みや地域の特産物、料理に加え、来訪者を迎え入れるおもてなしの心を意味しており、熊野古道伊勢路を中心とした東紀州地域への訪問が「幸」につながることを表現しています。実行委員会では、10周年事業のロゴマークやポスター、ガイドブックなども作成しており、今後も東紀州地域の魅力を発信していく方針です。